

発刊記念講演会

劇画「マルクス・資本論」 を語る

いまなぜマルクスか！
貧困・格差の解決策がここに

神戸女学院大学教授

紙屋研究所所長

記念講演：石川康宏・紙屋高雪

日時：2009年6月7日(日)

開場：午後13時 開会13時30分
閉会17時30分

場所：京都アスニー 第8研修室

参加費：1000円 (大学生以下800円)

お申込み：事務局までお電話かFAXでご連絡下さい。
入場整理券を郵送させていただきます。

主催：理論劇画「マルクス・資本論」発刊記念講演会実行委員会
事務局：ブックセンター「本の風」

TEL 075-415-7902 FAX 075-415-7900

PROFILE

石川康宏(いしかわ・やすひろ)

1957年生まれ。神戸女学院大学教授(経済学、経済理論)。
主な著書：『現代を探究する経済学』(新日本出版社、2004年)、『ハルモニからの宿題』(共編著、冬弓舎、2005年)、『「慰安婦」と出会った女子大生たち』(共編著、新日本出版社、2006年)、『いまこそ、憲法どおりの日本をつくろう』(日本機関紙出版センター、2007年)、『「慰安婦」と心はひとつ 女子大生はたたかう』(かもがわ出版)、『覇権なき世界を求めて』(新日本出版社)

紙屋高雪(かみや・たかゆき)

紙屋研究所所長。1970年、愛知県生まれ。京都大学法学部卒。
漫画評論サイト「紙屋研究所」を主宰。
「ザ・スニーカー」「しんぶん赤旗」で漫画評を連載中。
著書：『オタクコミュニスト超絶マンガ評論』(2007年11月、築地書館)